

オペラ

G.C.スノッティ

# アマールと夜の訪問者

*Amahl and the Night Visitors*

Gian Carlo Menotti



カウベルホール (夢浦町) 於  
2005年

12月23日(祝・金)

午後2時～／午後6時30分～(2回公演)

Long long ago.  
There lived in poverty a lame boy called Amahl  
with his mother.

One night, the Three Kings from the east  
dropped by their cottage.

After that...  
His mother pocketed the gifts the Kings bore  
for the Child.

"Thief! Thief!", cried the Kings follower.  
And then a miracle occurred.

# 第一部

## 音楽物語「運のいいロバ」

原作／えびな ひろ 脚本／門戸利安 作曲／山本喜三

腕のいい大工「ヨゼフ」を主人に持つ働きものの「ロバ」は、年も押し詰まつたある日ヨゼフとともにベツレヘムへの旅を始めます。ロバの背には赤ちゃんを宿した「マリア」をのせて…

☆マリアを背に乗せたロバが、ベツレヘムの牛小屋でキリスト生誕に立ち合う幸運を描いた「弦楽四重奏と語り」のための感動的な作品です。

- |           |              |                   |
|-----------|--------------|-------------------|
| 1. 序章     | 6. 五重奏       | 11. かわいい赤ちゃん      |
| 2. 序曲     | 7. ベツレヘムの暖かい | 12. ファンファーレ       |
| 3. ロバのテーマ | 8. 泊めてください   | 13. グローリア         |
| 4. ロバの荷運び | 9. 喜び        | 14. グローリア・ファンファーレ |
| 5. うれしさ   | 10. 夢のなか     |                   |

指揮／山本喜三 語り／西岡恵子 ソプラノ独唱／尾前加寿子  
鳥取オペラ協会弦楽アンサンブル



# 第二部

## オペラ「アマールと夜の訪問者」

台本・作曲／G.C.メノッティ

指揮／松岡 究 演出／中村敬一

鳥取オペラ協会弦楽アンサンブル／鳥取オペラ協会声楽アンサンブル



昔むかし、アマールという足の悪いひつじかいの少年が、母と二人で貧しく暮らしていた。ある夜、東方より旅する三人の王様が、アマールの家で疲れを癒した。三人の王様は神の子の誕生を祝うため多くの贈り物を持っていました。母親は贈り物の主となるべき子どもの話を聞きアマールにもその資格があると思いこんでしまう。

そして、ついに…母は魔が差して宝石に手を触れてしまう。騒ぎ立てる従者の声に目覚めたアマールは悪いのは自分だと母をかばう。そのけなげさに心を打たれた王様たちは感動して許す。

アマールは自分の松葉杖を贈り物にしたいと申し出る。そのとき、奇蹟が起きる。アマールの足が治つて歩けるようになる。夜明けとともに、アマールも三人の王様とベツレヘムに向かって旅立っていく。

☆メノッティが子どもたちのために作曲したクリスマスの贈り物がこのオペラです。メノッティ特有の象徴性は、物語の起承転結の簡潔さ、その構成の巧みさによって發揮され、こどものためにという範囲を超えたところで精神の純粋さが遺憾なく語られ、観る者を感動させます。

### キャスト

- ・アマール  
恩田千絵(昼) 野津美和子(夜)
- ・母  
鶴崎千晴(昼) 小椋美香子(夜)
- ・王様(カスピバル)  
加藤耕一(昼) 松本厚志(夜)
- ・王様(メルキオール)  
山田康之(昼) (夜)
- ・王様(パルタザール)  
西岡千秋(昼) (夜)
- ・従者  
松本厚志(昼) 加藤耕一(夜)
- ・ダンサー  
三島麻美

### スタッフ

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| プロデューサー  | 西岡千秋            |
| 装 置      | 増田寿子            |
| 照 明      | 桜木 実            |
| 衣 装      | 東京衣裳大阪          |
| 舞 台 監 督  | 山中 舞            |
| 舞 台 監 督  | 江本 電            |
| 副 指 握    | 新倉 健            |
| 演 出 补    | 西岡千秋            |
| ビ ア ニ スト | 福毛麻紀 兼田惠理子 竹田朋代 |
| マネージャー   | 谷本智子 山下良子       |
| 事 務 局    | 山本喜三 山根修子       |
| 企画制作     | 計羽孝之            |



# フロフィール

## 第一部



作曲・指揮  
山本 喜三

1930(S5)年生まれ。鳥取工業学校電気科卒業後、鳥取電機製造株式会社設計課勤務2年半。音楽専門及び教養単位は全て独学で取得。東郷／河北／北瀬／東伯中学校を経て定年退職。現在、県立育秀専門学院講師。作品では、計羽孝之委嘱連作のリコーダーとバッカッションの為の「吹打童子」「さいとりさし」「人形鉾」「梅過」(オランダの出版社刊世界のリコーダー作品カタログ)に掲載)、歌曲では、生田春月詩編より「麻の葉」、河本綠石詩編より「高原の秋」、横田山領火詩集より「歩いても歩いても」などがある。鳥取オペラ協会及びアゲラのまち音楽祭事務局長、倉吉リコーダー教室音楽監督、NPO法人花本英雄文化振興会副理事長。



語り  
西岡 恵子

埼玉県出身。武蔵野音楽大学声楽科卒業。「アザレアのまち音楽祭」にて朗読公演を行う。チェロ奏者・松下修也氏と「蜘蛛の糸」「セロ弾きのゴーシュ」を公演のほか、邦楽アンサンブル「かのん」との「花咲山」を公演など、音楽と朗読の公演など多数手がける。そのほかにも演奏会の司会などで活躍。また、わらべ館より生中継されたNHK「ラジオ深夜便」のゲストとして出演。

今年は、生涯学習フェスティバル総合開会式では「鹿野にはかばやまだりくもの糸」で朗読を務める。現在、わらべ館童謡唱歌推進員、いわみコーラス指揮者、こーらす萌の会副指揮者、ほか病院、施設、学校などへボランティア活動を続ける。



ソプラノ独唱  
尾前加賀子

作陽音楽大学声楽科卒業。モーツアルトエウム音楽院(オーストリア)にて学ぶ。

坂本朱美、ルドルフ・クノール、村田健司、飯田純子、平野弘子の各氏に師事。1991年、建国記念リサイタル後、リサイタル2回。1996年、モーツアルト「レクイエム」ソリスト(米子公演)、鳥取オペラ研究会公演「河童劇」「子ウサギましろのお話」、1998年アザレアのまち音楽祭、鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」にスザンナ役。2000年「魔笛」公演ではパミーナ役で好評する。国民文化祭とっとり2002オペラ「ボーラーの広場」公演でロゾーリ役を歌い好評を得る。鳥取県の音楽家たちコンサート出演。現在、みすばしょうコーラス、のぞみ会ミルフィーユ指揮者。鳥取オペラ協会会員。

## 第二部



指揮 松岡 究

1987年東京オペラ・プロデュース公演「ビバ！ラ・マン」(ドニゼッティ)を指揮してデビュー。その後文化庁優秀舞台奨励公演で「蝶々夫人」(ヅチーニ)、「オテロ」(ロッシーニ)を指揮。

そのほか、「カブリッヂョ」「無口な女」「二人のオスカリ」「一日だけの王様」「カルメン」「精植」「ハムレット」等の作品も高く評価されている。1991年文化庁在外派遣研修員としてハンガリー国立交響楽団および国立歌劇場に留学。帰国後、「ロミオとジュリエット」(グノー)の日本初演、「ベアトリスとベネディクト」(ベルリオーズ)の日本初演、「恋愛禁制」(ワグナー)本邦舞台初演等も手がける。また、新国立劇場には、「ドン・ジョヴァンニ」(ガッツィニアガ)や「ねじの回転」(ブリテン)などで既に登場しているオペラ指揮のベテランである。

鳥取県では、ミンクス室内オーケストラ結成以来登場し、これまで第九公演、モーツアルトとフォーレの「レクイエム」を複数回指揮し絶賛された。近年、バッハの「口知識ミサ曲」、ヴィヴァルディの「グローリア」、亨德尔の「メサイア」を高いレベルで公演するなどお馴染みである。オペラでは、これまで鳥取オペラ協会公演で「フィガロの結婚」「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」「ボーラーの広場」等を指揮し大好評を得た。2005年秋、祝祭オーケストラ鳥取を指揮し、圧倒的な成功をおさめた。現在ローム財団の派遣により在外研修員としてベルリンにて研鑽を積んでいる。



演出 中村 敬一

1957年東京に生まれる。はじめ声楽家を志し、武蔵野音楽大学同大学で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活動。以後、鈴木敏介、栗山昌良、西沢敬一の各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁在外派遣研修員としてワイン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。帰国後、リメイク版「フィガロの結婚」、二期会公演「ドン・ジョヴァンニ」「ボッベアの戴冠」の公演で高い評価を得、続く二期会公演「三部作」(ヅチーニ)、東京室内歌劇場公演「ヒロシマのオルフェ」、日生劇場公演「笠置城・北風と太陽」で演出力が絶賛され、1995年、第23回ヨーロッパ新人賞を受賞する。

1997年には関西に登場し、「コシ・ファン・トゥッテ」を演出し圧倒的な好評を得る。それ以来、カレッジ・オペラハウスを中心に関西での活動が活発となる。2000年3月には新国立劇場デビューとなった「沈黙」が高く評価された。2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。2002年国民文化祭とっとり2002オペラ「ボーラーの広場」公演の台本と演出を担当し絶賛される。音楽的な視野と感性による舞台づくりは広く認められ、また、若い声楽家の指導をし、オペラの普及に尽力している。

これまで鳥取オペラ協会全ての公演の演出を手がけ、その育成に甚大な貢献をしてきている。国立音楽大学、大阪音楽大学講師。



アマール(昼)  
恩田 千絵

島根大学教育学部特別音楽課程(声楽)卒業。藤井文子、白石由美子、中澤桂の各氏に師事。これまでオペラには「フィガロの結婚」のケルビーノ、「魔笛」のダーメ、「ボーラーの広場」のミーロ役で出演し、高い評価を得た。再演された「フィガロの結婚」のケルビーノ、「ボーラーの広場」のミーロ役で成功をおさめ、その存在感を示した。平成15年度鳥取県声楽オーディションにおいて「審査員特別奨励賞」、昨年の第16回日本声楽コンクール入選。

アゲラのまち音楽祭に連続して登場している。わらべ館童謡唱歌推進員。鳥取オペラ協会会員。



アマール(夜)  
野津美和子

島根大学教育学部特別音楽課程(声楽)卒業。声楽を藤井文子、常森寿子各氏に師事。オペラ「フィガロの結婚」(バルベリーナ)、「魔笛」(クナーベ)、「秘密の結婚」(カロリーナ)、「ドン・ジョヴァンニ」(ツェルリーナ)、「ボーラーの広場」(ファゼロ)、「ハイライト版『精姫』」(ヴィオレッタ)、「ラ・ボエーム」(ミミ)、「愛の燐」(アディーナ)等に出演。ミュージカル「くにびき」(出雲の娘)、「ミサ・ソレムニス」、「第九」にソプラノリストとして出演。また今年、益田市のグラントワのオープニング・コンサートにゲストとして出演。第6回日本クラシックコンクール全国大会入選。その他数々のコンサートに出演している。





母(夜)  
鶴崎 千晴

武藏野音楽大学声楽科卒業。森原紀美子、藤田みどり、佐伯眞弥子、平野弘子の各氏に師事。1989年ジョイント・コンサート。1999年鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」で伯爵夫人、2002年国文祭オペラ「ボーラーの広場」に合唱参加。2003年「ドン・ジョバンニ」にドンナ・エルビザ役で出演。2004年ソロ・リサイタル。昨年は、アザレアのまち音楽祭ファイナル公演のソリストとし、また今年はサロンコンサートに登場し、好評を得た。鳥取オペラ協会会員。



母(夜)  
小塙美香子

作陽音楽大学声楽科卒業。同大学専攻科修了。在学中からオペラマイスターコースに在籍し、研究生課程を修了。船瀬幸子、西内玲、フォルカ・レニック、小松英典の各氏に師事。オペラには、「コシ・ファン・トゥッテ」にフィオルディージ役、「フィガロの結婚」にはスザンナ役、「魔笛」ではバリゲーナ役で出演している。再演の「フィガロの結婚」で再びスザンナ役を歌い、大成功を収めた。国民文化祭とどり2002オペラ「ボーラーの広場」公演で床屋の親方役を歌って好評を得る。わらべ館童謡唱歌推進員。鳥取オペラ協会会員。



王様(カスパール)(従者)  
加藤 耕一

島根大学教育学部特別音楽課程(声楽)卒業。在学中より「魔笛」「コシ・ファン・トゥッテ」に出演。1998年、鳥取オペラ研究会公演「コシ・ファン・トゥッテ」に出演。鳥取オペラ協会第1回公演「フィガロの結婚」には合唱参加。「魔笛」にはタミーノ役、2001年「フィガロの結婚」でクルツィオ役、国民文化祭とどり2002オペラ「ボーラーの広場」公演においては巡回役で出演し好評を得る。

現在、大山中学校に勤務。鳥取オペラ協会会員。



王様(カスパール)(従者)  
松本 厚志

鳥取大学教育学部卒業。由良育英高校・鳥取大学混声合唱団フィルコールに所属し、佐々木道也氏に師事。その後、混声合唱団「みお」を経て、男声合唱団「虹」、鳥取男声合唱団にて活躍している。1999年、鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」に合唱参加。翌年「魔笛」にもモノスター役でソリストデビューし好評を得る。国民文化祭とどり2002オペラ「ボーラーの広場」で村人役を歌った。現在倉吉市立山守小学校教頭として勤務。鳥取オペラ協会会員。



王様(メルキオール)  
山田 康之

鳥取大学教育学部卒業。

西岡千秋氏に師事。

1996年、鳥取オペラ研究会公演「河童たん」「子うさぎましろのお話」に出演。1998年、アザレアのまち音楽祭にパリトン・ソロコンサートに出演。オペラ出演はこれまで「コシ・ファン・トゥッテ」のグリエルモ役、「フィガロの結婚」では二度のタイトルロールを歌い、「魔笛」ではバリゲーナ役をこなした。国民文化祭とどり2002オペラ「ボーラーの広場」公演においてテモ役を歌い高い評価を得ている。現在、倉吉市立上北条小学校に勤務。鳥取オペラ協会理事。



王様(バルタザール)  
西岡 千秋

武藏野音楽大学大学院声楽専攻修了。市田キヨ子、足田生次郎の各氏に師事。県内においては第九公演のソリストを努めたり、アザレアのまち音楽祭、鳥取県の音楽家たちコンサートなど常連演奏家として活躍。県内公演のオペラでは、これまで「魔笛」「コシ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「魔笛」「フィガロの結婚」再演、「ドン・ジョヴァンニ」などに出演し続けている。国民文化祭とどり2002オペラ「ボーラーの広場」公演では、成功の壁となってきた。鳥取オペラ協会の公演すべてのプロデューサーとしても活躍している。現在、鳥取大学教育地域科学部助教授。鳥取オペラ協会演奏部会長。



## 鳥取オペラ協会声楽アンサンブル

ソプラノ 銭亀睦美	鈴木百百子	浜中雪絵	酒井悠花	
アルト 永見弘栄	佐々木まゆみ	西岡恵子	米沢幸	中村ひろ子
テノール 小谷弘幸	北村保史	金光智志		
バス 魔住保幸	森田桂介	小山雅彦		



## 鳥取オペラ協会弦楽アンサンブル

1st Vn 吉田明雄	釈伸司	C.B 渡辺琢也
2nd Vn 曽田千鶴	宮崎万里理	Ob 古川雅彦
Vio 高田明日香	北山三枝子	Piano 稲毛麻紀
V.C 須々木竜紀	山岸孝教	Perc 兼田恵理子